

分散型臨床試験(DCT)の実施体制を構築し 臨床評価体制の強化を目指します

デジタル技術を活用した分散型臨床試験(DCT*)は、医療機関への来院に依存しない新しいスタイルの臨床試験手法であり、試験に参加する被験者にとって、参加への地理的な制約や通院の負担・拘束時間が減少するなど大きなメリットがあります。また、DCTを実施する医療機関にとっては、被験者募集の促進やデジタル化による現場スタッフの業務負荷の軽減などにより臨床試験の効率的な実施が可能となります。

*DCT: Decentralized Clinical Trial



富山大学附属病院 臨床研究開発推進センターでは、これまでも富山くすりコンソとの連携した取組みによって富山大学初の医師主導治験や、第I相臨床薬理試験の実施など着実に実績を重ねてきました。

富山大学にDCTの実施体制を構築することで、富山県の医薬品産業の臨床評価ニーズに応えるとともに、国内外の医薬品開発への貢献に取り組んでいきます。

くすりをつくる人たちを、つなぐ。メールマガジン「KTT通信」を創刊しました

富山から世界へ



くすり つくる つなぐ

KTT通信

ケー ティー ティー

医薬品産業に関わる多様な人たちが、お互いをもっと知り、理解を深め合い、つながりを広げられるように。そのような思いを込めて、メールマガジン「KTT通信」を創刊しました。

- K 「くすり」は、医薬品のこと
- T 「つくる」は、創薬と製薬の2つのつくる。そして、人をつくる人材育成
- T 「つなぐ」は、産・学・官をつなぐ。くすりに関わるさまざまな人たちをつなぐ

詳細は
こちら



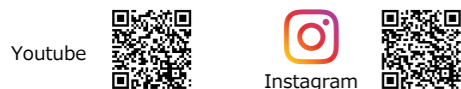
..... くすりコンソの取り組みへの応援をお願いします。

くすりコンソでは「ふるさと納税」制度を活用した応援寄付金を募集しています(県外の企業様には企業版ふるさと納税制度も活用いただけます)。産学官で取り組む研究開発事業や人材育成事業への皆様のご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

詳細は
こちら



HPやSNSでも情報発信中!



お問い合わせ

「くすりのシリコンバレーTOYAMA」
創造コンソーシアム運営事務局

(富山県厚生部くすり振興課くすりコンソーシアム推進係)

URL: <https://www.kusuri-consortium.jp>

富山県富山市新総曲輪1-7

電話 (076) 444-3943 FAX (076) 444-9636

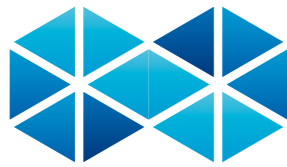
くすりのシリコンバレー TOYAMA 創造コンソーシアム

TOYAMA PHARMACEUTICAL VALLEY DEVELOPMENT CONSORTIUM



富山くすりコンソ
産学官共創プラットフォーム

富山から世界へ



富山くすりコンソ

産学官共創プラットフォーム

「くすりのシリコンバレー TOYAMA」創造コンソーシアムは、富山県内の大学や研究機関における医薬品分野の研究開発と人材育成を推進し、富山県の中核産業である医薬品産業のさらなる発展を図るため、それぞれがもつ強みやリソースをさらに活かすための産学官の連携のプラットフォームです。

イノベーション・エコシステムを形成する組織体制

オープンイノベーション拠点

医薬品関連の情報、技術、設備、人材の集積

医薬品開発・上市経験者、弁護士・弁理士等の知財関係の専門家、連携コーディネーター等がサポート

産

■ 富山県薬業連合会・県内製薬企業

- 多種多様な医薬品メーカー、周辺事業が集積
- 高い製造管理技術、多様な製剤に対する製造技術

県内には新薬開発型メーカー、ジェネリックメーカー、大衆薬メーカー、配置薬メーカーなど、メーカー約80社と100を超える製造所の集積があります。加えて、包装容器、パッケージ、印刷などの周辺産業も充実しています。



学

■ 富山大学

- 9学部、附属病院、和漢医薬学総合研究所を有する総合大学
- 臨床研究管理センターを充実し臨床試験を実施

■ 富山県立大学

- バイオテクノロジーの実用化研究拠点の「生物・医薬品工学研究センター」
- DX教育研究センターを令和4年4月設置

官

■ 富山県

- 医薬品産業の振興
- 医薬品研究開発・人材育成の支援

■ 富山県薬事総合研究開発センター

- 全国唯一の県立薬事専門研究機関
- 各種製剤機械や高度な分析機器を用いた技術支援

■ 国（内閣府 ほか）

- コンソーシアム事業支援
- 地方大学・地域産業創生交付金（令和4年度まで）

世界水準の医薬品の研究開発を推進
医薬品産業を支える高度専門人材の育成・確保

高付加価値
医薬品の実用化

県内製薬企業の
製造技術力・
研究開発力の強化

雇用維持・拡大、
設備投資による
生産拡大

医薬品ほか先端分野の
工業集積を活かした
企業誘致の促進

主な取り組み

「創薬」と「製薬」の2つの「つくる」の仕組みを構築

● 研究開発

創る

画期的な新薬を“創る”

- 漢方薬・芍薬甘草湯の適応拡大のための医師主導治験
- 新規アジュバント（免疫賦活剤）による経鼻投与型ワクチンの開発
- 生薬成分を用いた生活習慣病予防のための機能性食品原料の開発

シーズ発掘 デザイン

▼
臨床試験

▼
審査承認

▼
製造販売

▼
製剤改良等

×

造る

競争力のある医薬品を“造る”

- 注射剤に替わる口腔粘膜吸収製剤の開発
- 医薬品の効率的な品質管理のための迅速無菌検査法の事業化
- 医薬品の製造工程で用いる植物由来の環境調和型触媒の開発
- 小児や高齢者が服用しやすいミニタブレット製剤の実現

● 人材育成

富山大学、富山県立大学、富山県薬業連合会、富山県薬事総合研究開発センター、富山県の産学官が連携して、学生及び社会人を対象として、富山で製薬、創薬、バイオ医薬、和漢薬などを体系的に学べる教育プログラム「ネクスト・ファーマ・エンジニア養成プログラム」を提供し、将来を担う医薬品産業の人材育成に取り組んでいます。

ネクスト・ファーマ・エンジニア養成プログラムの構成

〈 学生向け 〉

- ネクスト・ファーマ・エンジニア養成コース（富山大学、富山県立大学、富山県薬業連合会、富山県）
..... **全国の学生受講可**
- バイオ医薬品専門人材育成研修（一般社団法人バイオロジクス研究・トレーニングセンター）
..... **県内学生対象**
- バイオ医薬品専門人材育成コース（富山県立大学）
..... **県内学生対象**

〈 社会人向け 〉

- バイオ医薬品専門人材育成研修（一般社団法人バイオロジクス研究・トレーニングセンター）
..... **県内製薬企業対象**
- 医薬品の品質管理、製造技術等に関する研修（QC/QA、QbD、GMP、連続生産）
..... **県内製薬企業対象**
- DX講座
..... **県内製薬企業対象**

県内製薬企業で活躍する社会人への人材育成



QbD実習研修会（ワークショップ）

医薬品の品質・安定供給の問題を解決するための鍵となる、品質リスクマネジメントとQuality by Design(QbD)による製剤開発に対する理解を深め、医薬品の品質の向上を目指すため、ワークショップ形式の「QbD実習研修会」を行っています。また、医薬品の受託製造に係る品質保証体制の向上と実務担当者の人材育成を図るための「製造所QAワークショップ」等を実施しています。今後も県内企業の医薬品生産技術の向上のため、富山県薬業連合会や富山県薬事総合研究開発センターと連携しながら様々な研修を行っています。